

気仙沼管内の話題や宮城県公所が取り組んだ事業を定期的に紹介します。

四季成りいちごの生産が行われています (気仙沼地方振興事務所農業振興部)

気仙沼市の有限会社水山養殖場では、令和3年から四季成りいちごの試験的な生産を開始し、本年度から、階上地区のいちご施設で約10aに規模を拡大し、品種「すずあかね」を生産しています。

四季成りいちごは「夏いちご」とも呼ばれ、初夏から秋にかけて収穫されますが、しっかりした果肉、バランスの良い甘みと酸味があり、暑い夏にはさわやかな風味を楽しめます。これまで管内では冬から初夏にかけて収穫する一季成り（冬いちご）が主体でしたが、この取組を受け、当部では栽培技術や経営管理に関する支援を行っています。

出荷販売は5月下旬から始まり、気仙沼合同庁舎の地場産品直売会（6月23日）でも販売が行われ、当日は用意した99パックが完売し、大変好評でした。販売に携わった有限会社水山養殖場の担当者は「地域の皆さんに四季成りいちごのPRができて良かった」と喜ばれていました。



階上施設での栽培風景



販売会の様子



パック詰めされた「すずあかね」

農業用ドローンの作業実演会を開催しました (気仙沼地方振興事務所農業振興部)

管内の農業生産現場におけるアグリテックの活用を推進するため、7月5日と8月4日に農業用ドローンの作業実演会を開催、生産者や関係機関延べ37名が参加しました。今年4月から本格運用を開始したRTK-GNSS基地局（以下、RTK基地局）を活用した自動飛行により農薬・肥料の散布実演を行うと、参加者からは効率の良さや作業の正確性に驚きの声が上がりました。

RTK基地局からは誤差数cmの高精度な位置情報を取得することができ、トラクターや田植機、ブームスプレーヤーの直進アシストなどにも活用することができます。

中山間地域の農業の効率化に向け、小回りが利き、地上の地形に左右されずに作業が可能な農業用ドローンは非常に効果的なツールです。RTK基地局も活用しながら、管内の農業生産を効率化していけるよう、これからも、現場のニーズに応じて支援を行ってまいります。



農業用ドローン



液剤の散布



粒剤の散布

県道 馬籠志津川線・志津川登米線の道路災害復旧工事が完了しました (気仙沼土木事務所)

令和4年7月豪雨により被災した、一般県道馬籠志津川線（気仙沼市本吉町午王野沢地内、南三陸町歌津弘川地内）及び一般県道志津川登米線（南三陸町志津川入谷地内）の3箇所の道路災害復旧工事が令和5年7月に完了しました。

この2路線は通行止めが生じたため、道路を利用している皆様には、大変ご不便とご迷惑をお掛けしておりましたが、令和5年7月には通行が可能となりました。

なお、馬籠志津川線の南三陸町歌津弘川地内から南三陸町志津川磯の沢地内の区間を通行止めして実施している立沢災害防除工事は年内の完成を目指して進めておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



馬籠志津川線 午王野沢地内
完成状況



馬籠志津川線 弘川地内
完成状況



志津川登米線 入谷地内
完成状況

令和5年度ドーロ・クリーン大作戦を実施しました (気仙沼土木事務所)

令和5年8月2日（水）、「道路ふれあい月間」の活動として、土木事務所管内の県管理国道及び県道4路線約23kmにおいて、道路の環境美化及び不法投棄防止の啓発を目的に「ドーロ・クリーン大作戦」を実施しました。宮城県建設業協会気仙沼支部との共催で実施し、各自治会道路保護組合及びスマイルサポーター、気仙沼市職員の皆さんと協同で取り組みました。

作業当日は気仙沼地区、気仙沼大島地区、南三陸地区（志津川、歌津）の地区毎に分かれ、酷暑の中、6団体、約140名が清掃活動に参加し汗を流しました。

毎年8月は「道路ふれあい月間」となっており、道路を利用している人々に改めて道路とふれあい、さらには、道路を常に美しく、安全に利用する気運を高めることを目的に様々な活動が行われます。これを機会に道路の重要性を再認識するとともに、道路の正しい利用に努めましょう。



気仙沼地区清掃状況



気仙沼大島地区清掃状況



南三陸地区清掃状況

神山川の河川災害復旧工事が完了しました（気仙沼土木事務所）

令和4年7月豪雨により被災した、二級河川大川水系神山川の気仙沼市赤岩四十二地内と気仙沼市赤岩迎前田地内の2箇所の河川災害復旧工事が令和5年7月に完了しました。

完了した2箇所においては、大雨に伴う出水で崩壊した護岸をコンクリートブロック積護岸にて、復旧を行いました。

なお、その他の河川災害復旧工事に関しては現在工事を進めております。1日も早い復旧に向けて工事を進めて参りますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。

復旧延長 L=21.2m

護岸工 A=84m²



赤岩四十二地内の完成状況

復旧延長 L=11.0m

護岸工 A=40m²



赤岩迎前田地内の完成状況

「難病患者支援者研修会」を開催しました（気仙沼保健所）

令和5年7月13日（木）、管内の居宅介護支援事業所職員等を対象に、難病患者のコミュニケーション支援の基礎知識の習得やコミュニケーション機器（以下、機器とする。）の体験を目的とした、「令和5年度難病患者支援者研修会」を開催しました。

当所職員から機器に関する制度を説明し、その後、宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部の小松治副支部長より機器利用者の支援の実情をお話いただきました。最後に、宮城県リハビリテーション支援センターの協力で、機器の体験実習を行いました。参加者からは「実際に機器に触れて体験できたので勉強になりました」「講話はとても参考になり、これからの支援につなげていけたらと思います」等の感想をいただきました。

支援が必要な難病患者とその家族の方々が安心して地域で生活できるよう来年度も、研修会を開催する予定です。



当所職員の説明



小松副支部長の講話



体験した機器の例

森森フェスタ 2023 in YASSE なう (気仙沼地方振興事務所林業振興部)

山の日の恒例イベントとして定着しつつあります、NPO法人リアスの森^{もりもり}応援隊が主催する森森フェスタが、今年度も「森森フェスタ2023 in YASSE」として気仙沼市旧月立小学校及び周辺山林で開催されました。

当イベントでは親子木工教室やチェーンソー薪割り体験、林業機械への試乗体験などの体験型ブースの他に、旧月立小学校校舎で食べる八瀬学校そばや、地元食材を使用したお惣菜など様々な飲食ブースも出店しており、猛暑の中でもイベントは大盛況でした。

なお、林業振興部でもブースを設け、ドローン操縦体験、気仙沼管内産きのこの試食コーナー(しいたけの唐揚げ・キクラゲの天ぷら)、なりきり林業キッズコーナー、林業PRコーナーと幅広い取組を実施しました。中でもドローン操縦体験は特に人気で、順番待ちの親子の長い行列ができるほどでした。



林業振興部ブース



ドローン操縦体験



丸太伐り体験

令和5年度の愛鳥モデル推進校の活動について

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

宮城県では、児童生徒を対象に野生生物保護意識の啓発を図ることを目的に愛鳥モデル推進校に指定した小学校で身近な生き物である野鳥に関心を持ってもらえるような取り組みを行っています。令和4～5年度は、南三陸町入谷小学校を対象に、計三回の学習活動を計画しています。

初回は9月下旬に二学年を対象として野鳥教室を開催し、身近に見ることができる野鳥の写真や鳴き声をクイズ形式で解説します。11月には六学年を対象に木工コースターに野鳥のイラストを描いてもらい自分だけのオリジナルコースターを作成する木工工作を計画しています。

1月には四学年を対象に学校周辺の野鳥を実際に観察する探鳥会を計画しており、昨年度はカワラヒワなどの様々な野鳥が見ることができました。

今年度も楽しく、そして少しでも野鳥に関心をもってもらえる授業を行っていきたいと思います。



令和4年度の野鳥教室の様子



令和4年度の探鳥会の様子

気仙沼商港から中国へ向けてスギ原木を輸出します

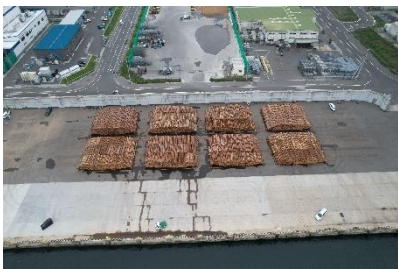
(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

ウッドショックと呼ばれる、世界的な木材不足の状態が昨年秋頃から解消し、活況を呈していた国産材の需要も落ち着く中で、林業の生産現場では行き場のなくなった木材が、山土場や共販市場に滞留する事態となっています。そこで、丸太原木の需要創出のため宮城県森林組合連合会では、全国森林組合連合会と連携して、気仙沼港から丸太原木を中国へ輸出する取組を始めました。

(令和5年6月・7月・9月の計3回：約10,000m³)

当所では、輸出に当たって作業工程の確認を行うとともに、輸出の今後の見通しや他県の状況等について情報収集を行いました。

また、今回の事例によりノウハウが蓄積され、将来的に木材輸出が原木流通のサブルートとするため、引き続き関係機関と連携し、木材需給の安定化に取り組んでいきます。



丸太の集積状況



丸太くん蒸処理状況



丸太の積込状況

みやぎ・いわて三陸道ドライブスタンプラリー開催中！

(気仙沼地方振興事務所地方振興部)

宮城県気仙沼地方振興事務所と岩手県沿岸広域振興局では、宮城・岩手の6市町（宮城県気仙沼市、南三陸町、岩手県大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町）を縦断する三陸道ドライブスタンプラリーを実施しています。

宮城と岩手の雄大な自然と観光スポットを楽しみながらスタンプを集めると、抽選で豪華景品が当たります！

ぜひ、雄大で美しい三陸の景観を楽しみながら、秋の味覚を味わいにきてみませんか。

■開催期間；令和5年9月15日（金）～令和5年12月13日（水）



チラシ



参加はこちらから（QRコード）